

平成 24 年度 第 1 回内灘町国民健康保険運営協議会

開催日時

平成 24 年 8 月 30 日(木)午後 1 時 30 分から 3 時

開催場所

内灘町役場 1 階 101 会議室

出席委員及び説明員名

委員 館委員・上村委員・北川委員・竹田委員・船本委員・宮崎委員・紺井委員
説明員 下村健康推進課長・島田課長補佐・高平課長補佐・前田保健師

議 件

平成 23 年度国民健康保険特別会計決算について
平成 24 年度国民健康保険特別会計予算について
平成 24 年度国保保健事業(特定健診・国保ヘルスアップ)について
ジェネリック医薬品利用差額通知について

会議の概要

- 事務局から、平成 23 年度国民健康保険特別会計の決算について報告説明
23 年度決算額 歳入 2,614,577 千円、歳出 2,751,739 千円
収支決算額 △137,162 千円 単年度収支 △37,464 千円
単年度収支の赤字要因は、平成 21 年度療養負担金の精算による返還金によるもの
また、19 年度～23 年度決算の推移を提示し、制度改正や負担金の精算により各単年度
収支に変動がある旨説明

委員より質問等はなし

- 事務局から、平成 24 年度国民健康保険特別会計の予算について報告説明
24 年度予算額 歳入・歳出 2,788,400 千円の内訳を説明
被保険者の加入状況、一般被保険者の 1 人あたりの基準所得金額の推移、保険税本算定時の
状況について説明

委員 24 年度予算の中間状況はどうか
事務局 退職被保険者の増加により療養費が不足し、9 月補正に増額計上しました
委員 退職被保険者に係る費用は社会保険からの補てんか
事務局 社会保険支払基金からの拠出金と被保険者からの保険料で賄っており町の負担は
ありません。

委員 給付予算額の算出方法は
事務局 毎年、1億あまり上昇しており、前年度の決算見込みにより計上しています
委員 高額療養費の傾向は
事務局 件数は減る傾向にある一方、癌、免疫疾患、心疾患、透析など高額な治療を要する傾向があります
委員 県内での医療費の状況はどのようなものか
事務局 内灘町は、一般は17位、退職は7位、後期はトップです
委員 医科大学があるからか
事務局 関連があるとは言えませんが、日頃から、ホームドクターを持ち健康管理に努めることが大切だと思います

●事務局から平成24年度国保保健事業(特定健診・国保ヘルスアップ)について報告説明

国の医療制度の流れや、平成24年度は25年度からの第2期特定健診等実施計画策定予定やヘルスアップ事業の最終年度での計画と23年度の成果を説明

委員 ヘルスアップ事業のようなものは、74歳以上はないのか
事務局 同様な事業はありません。健診は、シルバー健診があります
委員 保健指導による効果については、医療費に反映されるのは7.8年後に効果が見れるのではないか
事務局 保健指導だけでなく、保健事業全体での支援が必要です
委員 死亡者の分析は、町として必要でないか
事務局 町では、早世死が多く、癌、循環器による死亡が多く、中には健診受検者も含まれておりレセプトの内容を確認したい、また、ヘルスアップ事業は長期スパンでの実施が必要です
委員 同様、ヘルスアップ事業は継続が必要だと思う

●ジェネリック医薬品利用差額通知について3か月の通知状況や数量ベース実績、県内状況を報告説明。

委員より、院内処方の場合、ジェネリック医薬品の切り替えが難しいとのご意見がありました。